

脳卒中片麻痺における 動作分析の極意

講座コード
R-252

基本動作編

効率的な動作獲得につなげる“活かした”評価の行い方



日時: 2024年11月6日(水) 19:00~21:00
会場: インターネット生ライブ中継
講師: 石井 慎一郎 先生 (国際医療福祉大学大学院)
対象: PT・OT・ST・看護師 (左記以外も受講可)
受講料: 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)

見逃し受講期間
2週間あり

永久保存版
PDFスライド付

目的のない
動作分析の繰り返しに
ギモンを感じて
いませんか?

動作分析は重要と学生時代から言われているけれど、目的の無い動作分析の繰り返しにイヤ気がさしていませんか?そんな状況に、動作のプロ石井先生が喝! この講座では、特に臨床で悩む片麻痺患者の「寝返り」「起き上がり」「起立・着座」をベースに、ADLアップに直結する分析方法を徹底解説。動画・実演で動作メカニズムを理解した上で、動作障害の要因を探り、アプローチにつなげる“活かした動作分析”を学びます。



片麻痺患者の基本動作分析 ～寝返り・起き上がり・起立動作～



動作分析の本質は「機能」を評価すること。各メカニズムを一つひとつ評価していき、どのメカニズムが上手く機能していないのかを確認していく必要があります。その近道は、少し介入をして、どこの動きを助ければ動作が可能となるのかを繰り返しアセスメントすること。この逆算で考えることで、基本動作のみかたが変わります。

- 1 片麻痺患者の寝返り・起き上がり動作の問題
- 2 臨床動作分析の基本的思考プロセス
～仮説の立案と検証～
- 3 力学的制御とアライメント制御
～重心・支持基底面・床反力の分析～
- 4 体軸内回旋とScapula set Reachingでみる寝返り・起き上がりの動作分析
- 5 運動学シナジーと筋協調制御を考慮した立ち上がり動作分析とハンドリング
- 6 筋力で考えてはダメ! 重心と床反力のバイオメカニクスでみる動作分析法
ほか

※この講座は離床アドバイザー習得コースの実技0.5単位を取得できます。

歩行分析編 11月20日(水)

受講方法

- 1 ホームページよりオンライン登録



日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

